

愛知県森林公園施設指定管理者運営モニタリング結果（2019年度）

1 施設の概要

施設名	愛知県森林公園
所在地	尾張旭市大字新居 5182-1
設置根拠	愛知県レクリエーション施設条例（昭和9（1934）年 供用開始）
設置目的	県民の健康の増進及びレクリエーションのため
施設概要	敷地面積 187 h a
	主な施設 一般公園、植物園、運動施設
	駐 車 場 900 台
	開門時間 7時30分～17時30分（夏期は18時まで）
	休 館 日 毎週月曜日（月曜日が国民の祝祭日に当たる場合はその翌日）

2 指定管理概要

指定管理者名	ウッドフレンズ共同企業体（㈱ウッドフレンズ、㈱フジプロパティ、㈱建光社）
指定期間	2016年4月1日から2021年3月31日まで
指定管理者選定時の主な提案内容とその実施状況	スプリング・オータムフェスタの開催（2016年4月から実施）、テニス教室の開催（2016年4月から実施）、お客様の声による意見収集（2016年4月から実施）、開花情報掲載マップの配布（2016年4月から実施）、地域のボランティア等との協働事業（2016年4月から実施）

3 利用状況

（単位：人、件）

区分	2019年度		2018年度		増減 (① - ②)
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
野球施設	17,400	16,805	17,400	16,977	△172
庭球施設	26,000	26,052	26,000	25,149	903
弓道施設	1,400	2,167	1,400	2,164	3
馬場施設	13,000	9,320	13,000	11,300	△1,980
植物園	100,000	80,984	100,000	72,003	8,981
ボート・野外 演舞場施設	15,000	13,186	15,000	9,306	3,880
一般公園 他	950,000	933,590	950,000	864,120	69,470
計	1,122,800	1,082,104	1,122,800	1,001,019	81,085

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

4 収支状況

(単位:千円)

区分	2019年度		2018年度		増減 (①-②)
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計	261,900	259,199	260,049	250,610	8,589
利用料金収入	36,230	32,260	35,879	32,504	△244
指定管理料	198,640	204,086	198,640	198,640	5,446
その他	27,030	22,853	25,530	19,466	3,387
支出	261,900	258,648	260,049	256,201	2,447
収支差	0	551	0	△5,591	6,142

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

評価	評価内容
A+	全国植樹祭後に自主的に広芝生を整備、歩行者の安全対策として市道沿いにフェンスを設置するなど県が求める以上に公園利用の適切な管理運営が行われた。 また、マスメディアを活用し積極的に情報発信する他、自主的にウェブページのスマートフォン対応化をするなど、公園施設の利用促進に向け県が求める以上に積極的な事業展開と利用環境の整備に取り組んでいる。

(2) 区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	法令等を遵守し、施設の設置目的に基づく適切な管理運営が行われた。
施設の適正な管理	A+	来園者の快適な利用環境づくりのために、全国植樹祭後に自主的に広芝生を整備、歩行者の安全対策として市道沿いにフェンスを設置するなど、県が求める以上の適切な施設管理が行われた。
サービスの維持・向上	A+	公園施設の利用促進と利用者増加に向け、マスメディアを活用し積極的に情報発信する他、自主的にウェブページのスマートフォン対応化をするなど、県が求める以上のサービス向上に努めた。
運営等の安定性	A	適切な管理運営のもと、安定した公園運営が行われた。

【評価の基準】

S 県の求める水準を大幅に上回る A+ 県の求める水準を上回る A 県の求める水準（業務仕様書の水準）
B 県の求める水準に対して一部不十分 C 県の求める水準に対して不十分

(3) 今後の対応等

法令等を遵守し、利用促進に向けた積極的な事業展開と公園利用者の快適な環境作りに取り組み、適切な管理運営が行われた。今後もこのような管理運営が継続されるよう、引き続き、モニタリング等による日々の管理運営状況の把握に努める。

さらに、愛知県は森林公園を全国植樹祭の社会的遺産（レガシー）としているため、理念継承事業の実施等、本方針に沿った管理運営を行っていただけるよう指導する。

6 利用者からの反応

アンケートを園内 10 施設で 2 回実施。有効回答数は公園施設 257 件程度、運動施設 131 件程度。

満足度が高い結果であったが、不満を示す内容は施設の老朽化等に対する要望が多かった。

一般公園：各項目（設備・案内・環境）において満足以上の回答が 6 割を超える結果となった。

ボート：各項目の満足度は 8 割以上が満足・大変満足と回答して頂き、不満と回答されたものは「ボート乗り場の案内・掲示物について」の項目で 2%のみであった。

植物園：満足度について、施設・環境は 5 割以上の方が満足と回答した。対して不満は 1 割に満たない結果となったが、設備の項目、特にトイレについて洋式化を望む意見が多数寄せられ、不満と回答する人が 25%程となった。

BBQ 場：設備・利用時間・スタッフの対応については 7 割以上の方が満足、大変満足と回答した。案内、掲示物については半数の方が普通と回答し、4 割が満足と回答した。

森のカフェ：各項目（味・内装・スタッフ）について、約 8 割が満足以上の回答となった。

野球場：設備や整備状況に対して不満・大変不満の回答は 1 件もなかったが、ネットあいちのみ、「なかなか当選しない」という内容で不満と回答する方が半数あった。

テニス：各項目とも満足が半数程度という結果となった。

弓道場：不満を示す回答は 0 件で、満足と普通が半々程度となった。

運動広場：満足と不満が半々という結果となった。

乗馬施設：各項目において、普通～満足を示す回答が 9 割程度となった。

苦情については、意見箱への投書件数 73 件全ての投書に対し郵送回答すると共に、その内容を各案内所に提示した。

修繕等のご意見について、対応できるものは迅速に対応し、県との調整・協議が必要なものについては会議などで議題として提示するなど適切に対応を行った。

4 月から 10 月にかけて、全国植樹祭開催に伴うご意見が多く寄せられた。植樹祭に関連する内容で最も多かったものは「広芝生の再造成」についてであり、植樹祭以前の形状を求める要望が多く寄せられた。

広芝生に関する問い合わせについては、全国植樹祭推進室が行う再造成工事に加え、指定管理者からも工事を発注し、要望に応えるよう努めた。

窓口での苦情に関して、札の辻池を拠点とした写真愛好家達による私物置き去りや、他の利用者に対する利用の制限等について苦情があったため、現状の確認を行った後、私物の撤去や、他者へのルールの強要をやめるよう伝達し、公平性の確保を図った。

7 その他

施設の老朽化等に伴う利用者の安全確保が課題となっている。

→施設の日常点検を適切に行い、利用者の安全確保を図るため、壊れた遊具の使用禁止、危険な個所への防御柵等設置、野外演舞場の柵の全面改修を行った。倒木による事故防止のため、児童遊園、駐車場、道路に面した枯木を優先的に処理した。年末に運動公園駐車場付近の道路で発生した交通事故を受け、事故防止の観点から、駐車場にフェンスの設置等を行った。

また、3 月末から新型コロナウイルス感染症予防対策のため、3 密の回避、衛生面、換気の徹底と利用者への注意喚起を行った。

○ 問い合わせ先

農林基盤局林務部林務課県有林グループ

電話：052-954-6446（ダイヤルイン）

ファクシミリ：052-954-6936

メールアドレス：rinmu@pref.aichi.lg.jp